

博物館機能「サービス」についての検討

1 松本市立博物館の現在のサービスに係る諸室等について

資料2-1のとおり

- (1) 講堂 (161.3㎡)
- (2) 受付(券売)・ミュージアムショップ (38.8㎡)
- (3) 休憩室 (57.6㎡)
- (4) その他来館者用設備
 - ア トイレ
 - イ エレベーター
 - ウ ロッカー
 - エ 授乳室

2 松本市基幹博物館基本計画(以下、「基本計画」という。)におけるサービスの位置付けについて

資料2-2のとおり

3 サービスに係る方向性について

資料2-3のとおり

4 事務局案

- (1) 基本計画の位置付けからの見直し事項について

資料2-4のとおり

- ア レストランについて
- イ 託児室について
- ウ 市民交流室について
- エ 図書・情報室について

- (2) 事務局案

資料2-5のとおり

- ア 講堂
- イ 交流学習室(講座室)
- ウ 図書・情報室
- エ 市民交流室
- オ 受付

カ ミュージアムショップ

キ カフェ

ク その他来館者用設備

ケ 敷地利用

(3) 全体面積配分案

資料2-6のとおり

※ 主に「学習支援、交流・情報交換」「サービス」「共用」について確認

5 検討の視点

(1) 基本計画以後の時代背景や社会的ニーズの変化について

(2) 事務局案に対する意見

(3) 設計に際し考慮すべき事項・視点の補足